

平成 27 年 3 月 10 日

長 崎 県 立 大 学	
担 当	企画広報課企画広報グループ 松下、石井
T E L	0956-47-5856
m a i l	kikaku@sun.ac.jp

佐世保市ものづくり人材育成セミナーの開催について（ご案内）

佐世保市のものづくり人材育成を目指した取組として、下記のとおり実施いたします。

記

【日 時】平成 27 年 3 月 20 日(金) 15 時～17 時

【場 所】佐世保工業高等専門学校 多目的教室

【講 師】田原 隆 氏（長崎県立大学客員研究員、松江重工業ゼネラルマネージャー）

【参加費】無料

【主 催】長崎県立大学、佐世保市（産業支援センター）、西九州テクノコンソーシアム

※詳細は、チラシをご覧ください。

佐世保市ものづくり人材育成セミナー

ものづくり現場の人材育成を上手に行うには？

～造船現場でのケースを用いて考える～

ものづくり現場では、生産性の高さや製品の品質の高さだけではなく、不良品を出さない、安全に作業する、納期を守るといった課題を常に抱えています。これらの課題を解決するためには設備の能力も大事ですが、何といても人材の能力向上が大事になります。

人材の能力には、業務知識、技能（スキル）、やる気、夢をもって仕事をする、仕事に誇りを持てるか、といった多様な要素が考えられます。

JAL（日本航空）の再建に貢献した京セラ創業者の稲盛和夫さんは、自燃性（自ら仕事に燃える）社員の大切さをいわれていましたが、どうすればそのような社員を育てられるのでしょうか？

当セミナーでは、日本・中国・韓国の造船現場で大活躍をされてきた田原隆氏を講師に迎え、造船現場でのケースを用いて、自燃性社員を育成するヒントを皆さんと一緒に考えていく機会とさせて頂きたいと考えております。多くの皆様にご参加いただきますよう心よりお願い申し上げます。

- 【主催】 佐世保市（産業支援センター）、長崎県立大学、西九州テクノコンソーシアム
【日時】 2015年3月20日（金）15時～17時
【会場】 国立佐世保工業高等専門学校 多目的教室（長崎県佐世保市沖新町1-1）
【参加費】 無料 ※定員50名

～講師～ 田原 隆 氏

（元）三菱重工業長崎造船所技術主務、新来島どつく執行役員、
中国大連OMI 総経理、韓国釜山OPCO専務
（現）松江重工業ゼネラルマネージャー、長崎県立大学客員研究員



【申込み・問合せ先】 3月18日（水）までに別紙の申込書にて申込み下さい。

◆佐世保市産業支援センター

Tel (0956) 24-6051 Fax (0956) 76-8691

造船TPS

三つの眼を磨こう

現場を見る眼

- ・ 異常と正常が判る眼で異常を改善
- ・ 物・設備・安全・品質・工程進捗など、全てを見る眼



人を見る眼

- ・ 人のムダな動きが判る眼でムダ作業の排除
- ・ ムダ作業、付加価値を生んでない作業が判る眼



数字を見る眼

- ・ 数字の見える職場、数字を見て、行動を起こす眼
- ・ べき数、はず数、だった数が判る職場にする。



別 紙

申 込 書

◆佐世保市産業支援センター 行 FAX : 0956-76-8691

佐世保市ものづくり人材育成セミナー

ものづくり現場の人材育成を上手に行うには？

～造船現場でのケースを用いて考える～

平成27年3月20日（金）15：00～17：00

国立佐世保工業高等専門学校 多目的室

申込み

企業名

参加者

メールアドレス

電 話